



平成17年

年頭のごあいさつ



新年 明けまして おめでとうございます

薩摩町長 山本 昭幸

皆様方には、ご家族おそろいで希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また、町政全般に對しまして日頃よりご支援・ご協力^{たま}を賜わり心より深謝申し上げます。
さて昨年の本町の一年を振り返ってみますと、サッカーJリーグ三チームの1GR京セラでの春季キャンプ開催を始め、町内全域に植栽されている南高梅の豊作、役場新庁舎の竣工、求名村・永野村・中津川村が昭和29年に合併して50年の節目の年を迎え、町制施行50周年記念式典の開催など、明るい話題が町を包みました。

一方で町の基幹作物である水稻は、田植之時期の水不足や夏から秋にかけての台風接近により、減収や品質の低下等も発生し、自然現象とはいえ栽培農家にとって厳しい年となりました。

本年は、先人たちのたゆまぬ努力と情熱を傾けられて築かれた本町も、隣接する宮之城町・鶴田町と合併して、3月22日からは「さつま町」として新たな出発をすることとなっています。

今後、これまで確認がなされた新町建設計画や協定項目が確実に実施されるか、地域の意見が行政にしっかりと反映できているかなど、町民にとって「住みよい町づくり」を進めていくことが大切です。

町長として残された期間はわずかですが、今後とも全力を傾注しながら「さつま町」への引継ぎをおこなってまいりますので、今後も一層のご支援をお願い申し上げます。

最後に、町民皆様がますますご健勝で活躍くださいますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。